

2023年7月31日  
一般社団法人 日本船主協会

## 神戸「客船フェスタ 2023」に海事 PR ブースを出展 ～海事関連行事で海運の重要性を広報～

当協会では、日本の暮らしと産業を支える海運をはじめとする海事産業の重要性や魅力を広く一般の皆様にご覧いただくための広報活動を全国各地で開催しております。

今般、7月23日・24日の2日間、神戸ポートターミナルにて開催された「客船フェスタ 2023」の機会を捉え、当協会は各海事関連諸団体（※）と連携し海運をはじめとする海事産業の魅力を紹介する海事 PR ブースを出展しましたので、その模様をお知らせします。ブースには親子連れをはじめ2日間で合計約1,500名の方にご来場いただきました。



▲海事 PR ブースの様子

ブースでは、各団体のパネル等掲示物にちなんだクイズを出題するとともに、当協会の海運 PR キャンペーン「“開運”じゃなくて、“海運”です。」と連動した「海運ミニ袋」プレゼント企画を実施した他、各団体が制作した海事関連資料を配布いたしました。来場者からは「海運が日本の貿易量の99%以上を担っていることを初めて知りました」といった声が聞かれました。

また、23日に開催されたステージイベントでは、当協会から海運の役割や魅力について講演し、地元神戸港に関する話題も交えながら紹介した他、神戸海洋少年団からは団員による手旗信号パフォーマンスが披露され、会場は大いに盛り上がりました。



▲海事 PR ブース来場者の様子



▲  
◀ (23日) 講演の様子

加えて24日には、2隻の大型客船の寄港にあわせ、海事PRブースでもオリジナルUW旗(歓迎の意味を持つ国際信号旗の組み合わせ)を掲示するとともに、来場された方にも配布し、大型客船の入港を歓迎しました。

当協会は今後も海事関連諸団体とともに海事クラスター一体となり、広く一般を対象とした海事産業の重要性や魅力の周知・普及に注力してまいります。

▶ (24日) UW旗を飾ったブースの様子



※各海事関連諸団体

今回ご協力いただいた団体は以下のとおり(順不同)

日本内航海運組合総連合会、(一社)日本外航客船協会、(公社)日本海洋少年団連盟、神戸海洋少年団、(一財)海技振興センター、日本水先人会連合会、(公財)日本海事広報協会

以上